

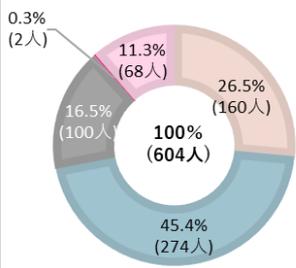
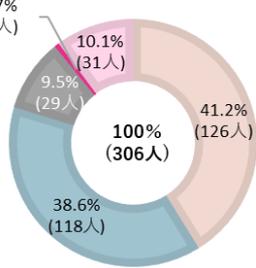
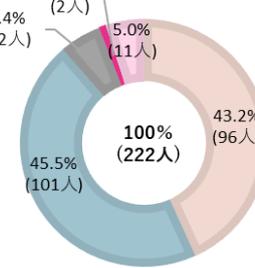
第 1 回検討会議 資料 1 の訂正について

第 1 回検討会議（令和 6 年(2024年) 5 月 2 8 日開催）において配布した「資料 1 函館市における看護系大学等設置検討の経緯」について一部誤りがありましたので、下記正誤表のとおり訂正いたします。

正誤表

訂正箇所		看護職員の人材需要等に関するアンケート調査結果 グラフおよび表の訂正																																											
		誤) 大学設置が「必要ではない」と回答した病院 2 件																																											
		正) 大学設置が「どちらとも言えない・わからない」と回答した病院 2 件																																											
		誤			正																																								
P4		0% 20% 40% 60% 80% 100%			0% 20% 40% 60% 80% 100%																																								
	病院	88.9% 11.1%			88.9% 11.1%																																								
P4		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回答区分</th> <th colspan="2">必要ではない</th> <th colspan="2">どちらとも言えない・わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>病院</td> <td>2</td> <td>11.1%</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>15</td> <td>8.2%</td> <td>65</td> <td>35.7%</td> </tr> </tbody> </table>					回答区分	必要ではない		どちらとも言えない・わからない		1	病院	2	11.1%	0	0		合計	15	8.2%	65	35.7%	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回答区分</th> <th colspan="2">必要ではない</th> <th colspan="2">どちらとも言えない・わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>病院</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>11.1%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>13</td> <td>7.1%</td> <td>67</td> <td>36.8%</td> </tr> </tbody> </table>					回答区分	必要ではない		どちらとも言えない・わからない		1	病院	0	0	2	11.1%		合計	13	7.1%	67	36.8%
	回答区分	必要ではない		どちらとも言えない・わからない																																									
1	病院	2	11.1%	0	0																																								
	合計	15	8.2%	65	35.7%																																								
	回答区分	必要ではない		どちらとも言えない・わからない																																									
1	病院	0	0	2	11.1%																																								
	合計	13	7.1%	67	36.8%																																								

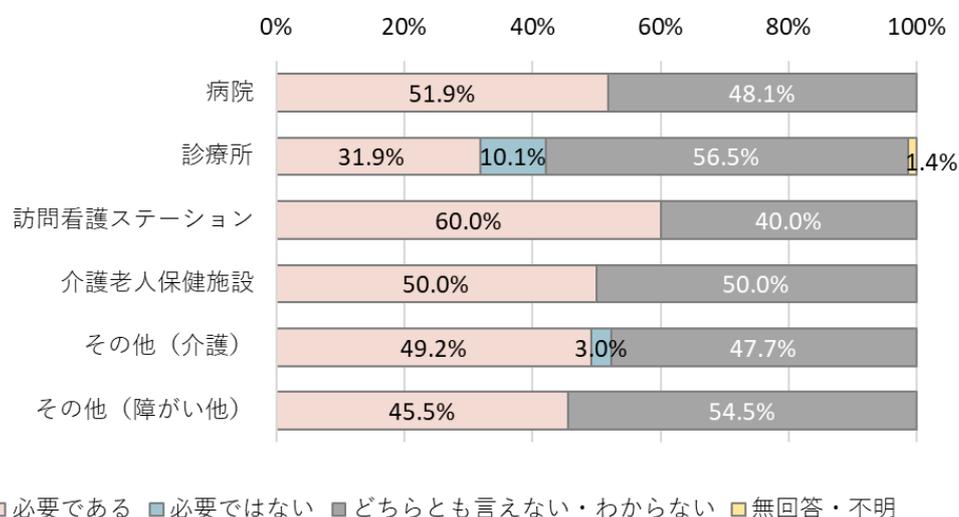
函館市における看護系大学等設置検討の経緯

年 度	検討内容等																																												
平成27年度 (2015年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後期高齢者の増加に伴う医療需要の増大 ・ 医療技術の高度化，看護師の確保 <p>などの課題に対応するため，看護系大学等の設置の検討を開始</p>																																												
平成28年度 (2016年度)	<p>・ ニーズ把握のため，下記のアンケート調査を実施</p> <p>○ 医療従事者養成機関への進学需要等に関するアンケート調査 対象：道南（渡島・檜山）および青森県の高校2年生， 函館市内および近郊の高校に通う2年生の保護者</p> <p>結果：市立看護系大学等があった場合「進学したい（させたい） 進学を検討したい（させたい）」との回答割合</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>高校生（函館市）：79.8%</td> <td>保護者：88.7%</td> </tr> </table> <div style="text-align: center;"> <p>高校生（全体）</p>  <p>高校生(函館市)と保護者アンケートとの比較 (高校生(函館市))</p>  <p>(保護者)</p>  <p>■ 進学を希望しない ■ 進学を検討したい(させたい) ■ 進学をしたい(させたい) ■ その他 ■ 無回答・不明</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>回答区分</th> <th>高校生（函館市）</th> <th>高校生（渡島・檜山）</th> <th>高校生（青森県）</th> <th>高校生（全体）</th> <th>保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 進学をしたい（させたい）</td> <td>126</td> <td>16</td> <td>18</td> <td>160</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td>2 進学を検討したい（させたい）</td> <td>118</td> <td>46</td> <td>110</td> <td>274</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>3 進学を希望しない</td> <td>29</td> <td>13</td> <td>58</td> <td>100</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>4 その他</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>5 無回答・不明</td> <td>31</td> <td>11</td> <td>26</td> <td>68</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>(n)=</td> <td>306</td> <td>86</td> <td>212</td> <td>604</td> <td>222</td> </tr> </tbody> </table>	高校生（函館市）：79.8%	保護者：88.7%	回答区分	高校生（函館市）	高校生（渡島・檜山）	高校生（青森県）	高校生（全体）	保護者	1 進学をしたい（させたい）	126	16	18	160	96	2 進学を検討したい（させたい）	118	46	110	274	101	3 進学を希望しない	29	13	58	100	12	4 その他	2	0	0	2	2	5 無回答・不明	31	11	26	68	11	(n)=	306	86	212	604	222
高校生（函館市）：79.8%	保護者：88.7%																																												
回答区分	高校生（函館市）	高校生（渡島・檜山）	高校生（青森県）	高校生（全体）	保護者																																								
1 進学をしたい（させたい）	126	16	18	160	96																																								
2 進学を検討したい（させたい）	118	46	110	274	101																																								
3 進学を希望しない	29	13	58	100	12																																								
4 その他	2	0	0	2	2																																								
5 無回答・不明	31	11	26	68	11																																								
(n)=	306	86	212	604	222																																								

○看護職員の人材需要等に関するアンケート調査

対象：看護師を配置する市内の病院等

結果：大学等の設置が「必要である」との回答割合：45.1%



回答区分	必要である		必要ではない		どちらとも言えない・わからない		無回答・不明		(n) =	
病院	14	51.9%	0	0.0%	13	48.1%	0	0.0%	27	100.0%
診療所	22	31.9%	7	10.1%	39	56.5%	1	1.4%	69	100.0%
訪問看護ステーション	6	60.0%	0	0.0%	4	40.0%	0	0.0%	10	100.0%
介護老人保健施設	4	50.0%	0	0.0%	4	50.0%	0	0.0%	8	100.0%
その他(介護)	65	49.2%	4	3.0%	63	47.7%	0	0.0%	132	100.0%
その他(障がい他)	10	45.5%	0	0.0%	12	54.5%	0	0.0%	22	100.0%
合計	121	45.1%	11	4.1%	135	50.4%	1	0.4%	268	100.0%

平成29年度 (2017年度)	<ul style="list-style-type: none"> 急速に進む人口減少の中で学生確保や看護師需要に関する展望の予測が難しいこと，長期的な財政面，運営面での不安要素から，検討作業の継続を見合わせ，当面は状況を注視することとした。
令和2年度 (2020年度)	<ul style="list-style-type: none"> 函館市に対し，市内看護学校4校の連名で大学設置検討等の要望書が提出される。

令和5年度
(2023年度)

- ・ 医師の働き方改革
- ・ 医療技術の高度化・複雑化
- ・ 高度で幅広い知識や技術を有する看護師の確保

などを踏まえ、看護系大学等の設置について、改めて検討を開始

○看護系大学等への進学需要等に関するアンケート調査

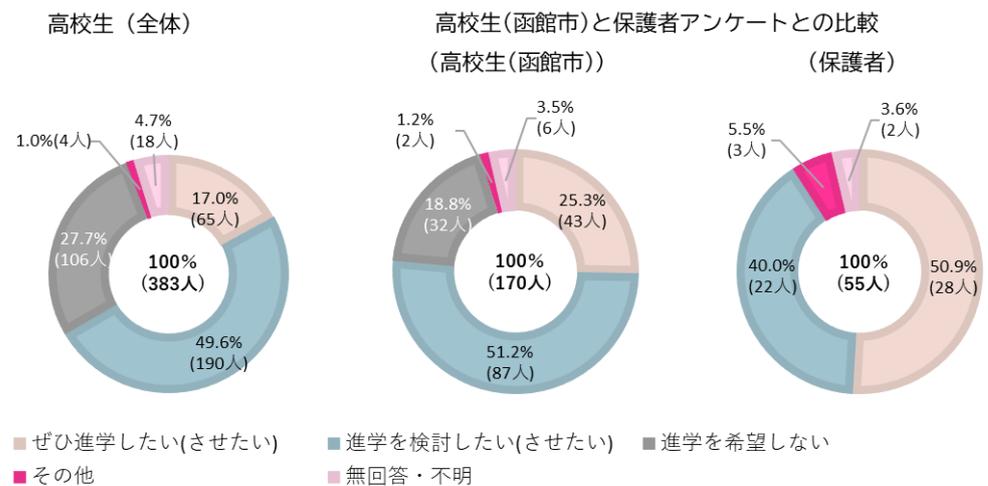
対象：道南（渡島・檜山）および青森県の高校2年生，

函館市内および近郊の高校に通う2年生の保護者

結果：市立看護系大学等があった場合「進学したい（させたい）」

進学を検討したい（させたい）」との回答割合

高校生（函館市）：76.5%	保護者：90.9%
----------------	-----------

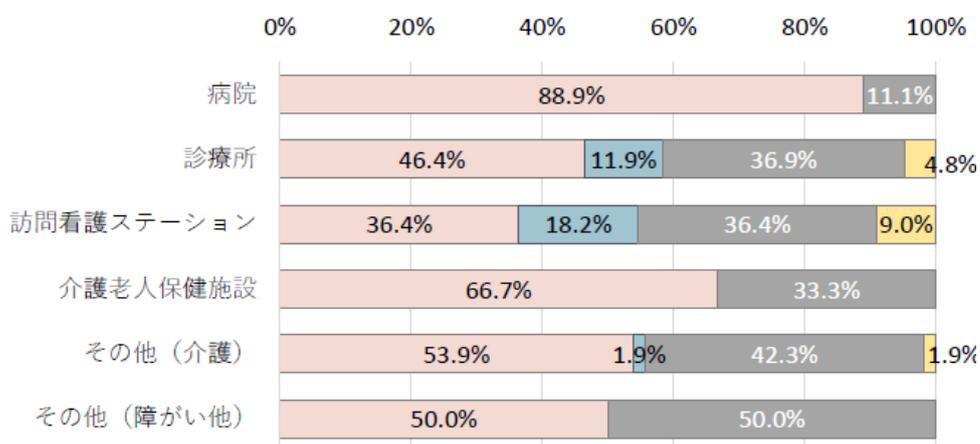


回答区分	高校生（函館市）	高校生（渡島・檜山）	高校生（青森県）	高校生（全体）	保護者
1 ぜひ進学したい（させたい）	43	2	20	65	28
2 進学を検討したい（させたい）	87	7	96	190	22
3 進学を希望しない	32	5	69	106	0
4 その他	2	0	2	4	3
5 無回答・不明	6	3	9	18	2
(n)=	170	17	196	383	55

○看護職員の人材需要等に関するアンケート調査

対象：看護師を配置する市内の病院等

結果：大学等の設置が「必要である」との回答割合 52.8%



■必要である ■必要ではない ■どちらとも言えない・わからない ■無回答・不明

回答区分	必要である	必要ではない	どちらとも言えない・わからない	無回答・不明	(n)=
1 病院	16 88.9%	0 -	2 11.1%	0 -	18 100.0%
2 診療所	39 46.4%	10 11.9%	31 36.9%	4 4.8%	84 100.0%
3 訪問看護ステーション	4 36.4%	2 18.2%	4 36.4%	1 9.0%	11 100.0%
4 介護老人保健施設	2 66.7%	0 -	1 33.3%	0 -	3 100.0%
5 その他(介護)	28 53.9%	1 1.9%	22 42.3%	1 1.9%	52 100.0%
6 その他(障がい他)	7 50.0%	0 -	7 50.0%	0 -	14 100.0%
合計	96 52.8%	13 7.1%	67 36.8%	6 3.3%	182 100%

令和6年度
(2024年度)

・函館市看護系大学等設置に関する検討会議の設置